

令和7年7月17日

**フェアリージャパン元選手と学生のワークショップ開催
～今秋の大阪・関西万博ステージイベントの序章として～
7/21(祝・月) 13:00～ 於 福島大学**

福島大学地域未来デザインセンターは、一般社団法人メタバース推進協議会(代表理事 養老孟司)、株式会社 NTT データと共に、「拡張地域社会ふくしま」(最新の XR 技術をもとに都市部と福島の関係人口創出を行う構想)を提案しています。

当センターは今秋、「拡張地域社会ふくしま」提案活動の一環として、メタバース推進協議会による大阪・関西万博での展示およびステージイベントに協力、参加を予定しており、本件はその前段の企画となります。

21日のワークショップでは、葛尾村の一次産業の活性化を通して、「葛尾未来デザイン塾」の学生と表現のプロである新体操元日本代表の藤野朱美さん、フェアリージャパン元日本代表の坪井保菜美さん、サイド横田仁奈さんとともに、未来の福島をどう表現していくか考えていきます。

また、株式会社アウロラ・アライアンスと NTT データのヘルスケア共創ラボが共同開発した「未来社会のユーザーデザイン」という手法を取り入れた本ワークショップには、葛尾村で循環型ビジネスや地域交流の場づくりに取り組むアパレル事業会社である有限会社カラーof カラーズも参加します。

報道機関のみなさまにおかれましては、取材方よろしくお願いいたします。

■ワークショップ概要

「農家 2.0」 未来の家族経営農家と都市生活者について

日 時 令和7年7月21日(祝・月) 13:00～

場 所 地域未来デザインセンター イノベーション commons
(学校臨床支援センター棟2階)

ワークショップの流れ

- 1 オープニング(10分)
- 2 前半(50分)～未来の農家を考える
- 3 休憩(10分)
- 4 後半(50分)～未来の道具・未来のニュースを考える

取材を希望される場合は、上記時間までに、直接会場へお越しください。

■大阪・関西万博ではメタバース推進協議会展示に協力、参加予定です

○フューチャーライフビレッジ 常設展示 (9/28～10/13)

- ・田村市、喜多方市、浪江町、葛尾村を素材にした「拡張地域社会ふくしま」イメージ映像紹介
- ・AI 養老孟司
- ・震災復興関連の情報展示など

○フューチャーライフビレッジ イベント

- ・フェアリージャパン元選手と本学学生との座談会 (9/30 予定)

※詳細は後日お知らせいたします。

(お問い合わせ先)

福島大学 地域未来デザインセンター 高際 均

電 話 : 024-548-8418 メール : r456@ipc.fukushima-u.ac.jp